

Ⅷ手話通訳学科Ⅴ 入学試験問題

国 語

試験時間

九：三〇～一〇：三〇

(注意)

- 一 係員の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないで下さい。
- 二 問題は一頁～十五頁に印刷されています。
- 三 解答用紙に氏名、受験番号及び受験科目名を記入して下さい。
- 四 解答方法は次のとおりです。

例 問一 埼玉県の県庁所在地として、正しいのはどれか。

1

- ① 前橋市 ② 甲府市 ③ さいたま市 ④ 横浜市 ⑤ 千葉市

- 五 問一の正答は「③ さいたま市」ですから、解答用紙の解答番号1の横に並んでいるマーク欄の中の「③」を、鉛筆またはシャープペンシルで、「●」のように塗りつぶして下さい。机の上には鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能のついていないものに限る)、受験票以外は置かないで下さい。
- 六 受験票は番号札の手前に置いて下さい。
- 七 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外して下さい。
- 八 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに拳手をして、係員の指示に従ってください。
- 九 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は静かに拳手をして、係員の指示に従ってください。
- 十 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 十一 途中で退室する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに拳手をして、係員の指示に従って退出して下さい。ただし、試験開始後30分間及び試験終了前10分間の退出は認められません。
- 十二 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

第一問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

*本文は一部原本を省略しているところがある。

(出典 前田英樹「独学の精神」より)

問一 傍線部(ア)～(ウ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は

1

 ～

5

。

(ア) ケイモウ

- ① 東ケイ一三五度に位置する都市。
- ② 自然の恩ケイを享受する。
- ③ 自己ケイ発の本を読みあさる。
- ④ ケイ語の使い方を学ぶ。
- ⑤ 審判が選手にケイ告する。

(イ) ケツジヨ

- ① 庭にジヨ草剤をまく。
- ② 突ジヨ大勢の人が騒ぎ出した。
- ③ 説明書に書かれた順ジヨを守る。
- ④ 車が細い路地をジヨ行する。
- ⑤ 映画の大作のジヨ監督を務める。

(ウ) サツカク

- ① 行方不明者を捜サクする。
- ② トンネルを掘サクする。
- ③ 労働者階級からサク取する。
- ④ 鉄サクで囲まれた家。
- ⑤ 夢と現実が交サクする。

(エ) ホウキ

- ① まっすぐ家にキ宅する。
- ② キ怪なできごとに遭遇する。
- ③ 競技の途中でキ権する。
- ④ 商売がようやくキ道にのる。
- ⑤ キ律正しく生活する。

(オ) カクイツ

- ① 漢字のカク数を調べる。
- ② 真夏に食べるかき氷の味はカク別だ。
- ③ 事件のカク信に迫る。
- ④ 内カクが総辞職する。
- ⑤ 経費の不正使用が発カクする。

問二 空欄 I、II に入る語句として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選びなさい。解答番号は 6、7

I 6

- ① 習練された手技が生み出した欲望
- ② 近代が作り出した不自然な欲望
- ③ 物の使用とは相反する欲望
- ④ 現代社会にはびこる不誠実な欲望
- ⑤ 「芸術品」の価値を求める欲望

II 7

- ① あやふやな
- ② 平凡な
- ③ 不誠実な
- ④ 未熟な
- ⑤ 表面的な

問三 傍線部A「民藝」という言葉は、普及したと言うより、次第に意味を失くした」とあるが、この説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 8

- ① 柳宗悦の「民藝運動」により、「民藝」という言葉は普及したものの、機械生産品を民芸品と呼ぶことに見られるように、「庶民による工芸」という本来の「民藝」という意味からかけ離れた使い方をされるようになったということ。
- ② 「民藝運動」で柳宗悦が提唱した「民藝」とは、庶民の手仕事による工芸を意味するものであったのに、現在では道具を用いて生産されるあらゆる品物を民芸品と呼ぶようになったということ。
- ③ 柳宗悦の「民藝運動」によって、職人仕事の保護や支援、育成がなされ、物を見る眼のある買い手が多く育った一方で、工場の機械生産品である民芸品のほうが観光地の土産屋では民芸品として取り扱われているということ。
- ④ 「民藝運動」により、何がいい日常品であるかの目利きができる買い手が増加したにもかかわらず、庶民の手仕事で作られた工芸品はいまだに工場の機械生産品の普及に追いついていないということ。
- ⑤ 「民藝運動」によって「民藝」という言葉が世の中に広く行き渡り、観光地の土産屋を「民芸店」と言うように、「民藝」という言葉を人々が気軽に利用するようになったということ。

問四 傍線部B「その手技は、物の性質を極めた一種の普遍性に達している」とあるが、この内容に最も近いものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 9

- ① 作られるものと、それを使う名もないたくさんの人たちによって生み出された工芸品には、一種の独特の趣が感じられるということ。
- ② 工芸品の作者が熟練の手技からは、余計なものがそぎ落とされ、物を使用するのに最低限必要な作者の個性だけが残されているということ。
- ③ 工芸品を作る手技は、何千年の文化の連続によって生み出されたものであるが、芸術品を作ろうとする手技や自覚は持ち合わせていないということ。
- ④ 工芸品の作者が手技を磨くために昔から長時間行われてきた鍛錬によって、意図しなくとも美術的に秀でた工芸品が生み出されているということ。
- ⑤ 工芸品の作者の手技は、道具を使いこなしながら長年月行われてきたことで研ぎ澄まされ、独創性や個性はおおむね排除されているということ。

問五

傍線部C「たとえば、本阿弥光悦の高名な茶碗より、同じ時代の無名の工人が作った飯茶碗のほうがすぐれている」とあるが、「すぐれている」と言う理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 10

- ① 本阿弥光悦の茶碗は生活の中で使用されることを念頭に置かれて作られていないため、使用感も見た目も無名の工人のものより劣っているから。
- ② 無名の工人が作った茶碗にも「芸術品」を生む手技の傾向が備わっており、本阿弥光悦の茶碗にも劣らない芸術性が見出されるから。
- ③ 無名の工人が作った茶碗には静まって確かな手に馴染む立派な美しさが存在し、それはどの茶碗にも見られない美しさであるから。
- ④ 工人の手技の習練によって、その茶碗にはただ使用することだけに価値を置かれた生活のための美しさが備わっているから。
- ⑤ 本阿弥光悦の茶碗は銘があることだけに価値が置かれている一方で、無名な工人の茶碗には高名な茶碗にも劣らぬ優美さが表れているから。

問六

次の文章は、問題文中の(1)～(5)のいずれかの部分に入る。該当する箇所として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 11

このことに徹底して気が付くのに、人類はあとどれくらい時間をかければいいのか。

- ① (1)
- ② (2)
- ③ (3)
- ④ (4)
- ⑤ (5)

問七 本文の内容に合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号

は 12

- ① 近代急速に発達した機械生産と近代芸術は、道具が内側に持っていた傾向により生まれたものであるという点で共通の親から生まれた兄弟と表現できる。
- ② 手仕事の熟練は同じものを繰り返し無心に作ることによって身につくものであり、そうして作られた日用品は使用する人だけにその良さを認められる。
- ③ 芸術家にとって作品を作ることには実用性という概念は備わっておらず、作品に署名を残すことが作品制作の唯一の目的となっている。
- ④ 学校教育で独創性と合わせて知識の丸暗記が尊重されることは、手技を失った現代社会が機械産業を助長させているという構図に一致する。
- ⑤ 習練された手技が作り出す物には生きた自然が入り込んでいるが、その作品に個性が無いわけではなく、あえて個性が打ち消された物として存在している。

第二問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※この部分については、著作権上の理由により公開できません。

*対数——Aという数をB乗した数がCである ($A^B = C$ の関係にある) とき、BをAを底とするCの対数という。例えば、 $2^3 = 8$ において、2を底とする8の対数は3である。

(出典 酒井邦嘉『科学者という仕事』より)

問一 傍線部(ア)、(イ)の意味として適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は 13、14

(ア) 二の足を踏む

- ① 恐れによって身動きがとれない
- ② 用心の上に用心を重ねる
- ③ 二つのことに同時に関与する
- ④ 大きなとまどいから途方にくれる
- ⑤ ためらってどうしようかと迷う

(イ) 判で押したように

- ① その場の人が一斉に同じことを行うさま
- ② ある一定の傾向を持つているさま
- ③ 同じことをくりかえすさま
- ④ 中身の無い行為を何度もするさま
- ⑤ 複数の方法で行っても結果が同じになるさま

問二 の中のア～エの文章を、文意が通るように並べ替えたとき、最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 15

- ① イーアーウーエ
- ② イーエーアーウ
- ③ ウーエーイーア
- ④ エーアーウーイ
- ⑤ エーウーイーア

問三 空欄 I に入る内容として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 16

- ① 研究者としての成功に大きく近づくことになる
- ② 研究の仕方や考え方を身につける前準備が整ったことになる
- ③ 模倣への挑戦権を得たことになる
- ④ 研究者の卵として最大の財産になる
- ⑤ 模範と創造の段階に一步近づいた

問四 本文の主旨として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 17

- ① 研究者をめざす人にとって「どのように研究するか」という方法論を身につけることはどんな分野にも応用できるといふ面で大切なことであるが、方法論を模倣するだけでなく考え方も模倣することも必要である。
- ② 研究者にとって「どのように研究するか」の次に「何を研究するか」を考えることが必要であり、「何を研究するか」といふ創造の段階で将来のライフワークとなる研究分野がはっきりすることもある。
- ③ 研究者をめざしている途中で、初めに目指していた分野とは別の分野に進むことが大半であるため、「何を研究するか」よりも「どのように研究するか」を先に身につけることが有益である。
- ④ 研究者をめざすには、まず研究の仕方や考え方を模倣することが重要であり、模倣といっても受け身にならず自分の考えを明確に表すようにすることで、新しい知識を確実に身につけることができるようになる。
- ⑤ 研究者としての段階において第一に「どのように研究するか」を身につけることが重要であるが、受け身の態度を取ることはその習得にとってマイナスにもプラスにもならないので、自分の考えをはっきりと示すことが求められる。

第三問 次の問いに答えなさい。

問一 次の四字熟語の中で、正しい漢字の使い方をしてしているものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 18

- ① 安中模索
- ② 一目領然
- ③ 意味慎長
- ④ 硬顔無恥
- ⑤ 異口同音

問二 次の傍線部のカタカナを正しい漢字に直したものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 19

- ① 政治家が地方をユウゼイ（遊説）する。
- ② 改善案を委員会にシモン（伺問）する。
- ③ この業界はカセン（過占）状態にある。
- ④ 二人の腕前はハクチュウ（迫仲）している。
- ⑤ ジャツカン（若冠）二十歳の青年。

問三 次の傍線部のカタカナを正しい漢字に直したものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 20

- ① 不運にも災難にア（合）う。
- ② 自ら消息をタ（断）つ。
- ③ 目がアラ（粗）いザルに入れる。
- ④ 彼の口はカタ（硬）い。
- ⑤ 領土をオカ（冒）す。

問四 すべて正しい漢字を用いている文章として正しいものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 21

- ① 彼からの辛辣かつ滋愛に満ちた助言を真摯に受け止めた。
- ② この精密かつ膨大な量の模型は伯父の懐古趣味によるものだ。
- ③ 猛烈な暴風と大雨を伴った台風は、国土に尽大な被害をもたらした。
- ④ 新年最初に開催された社員総会にあたり、社長が訓辞を行った。
- ⑤ 三冠王を達成した野球選手の年棒は破格の金額となった。

問五 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 22

- ① 札束がまとまるように帯封(たいふう)をする。
- ② 用事を言いつけられるまいと早々(はやばや)に退散する。
- ③ シルクロードによつて西国(せいごく)の品物が中国に伝わった。
- ④ 良い眺めの棧敷(さじき)から相撲を見る。
- ⑤ 体力をみこまれて荷役(にえき)作業を担う。

問六 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 23

- ① 贈賄(ぞうあい)の容疑で逮捕される。
- ② 腹に一物(いちぶつ)あるような物言い。
- ③ 神職が祝詞(のりと)を唱える。
- ④ 各地の遺跡を行脚(あんきやく)する。
- ⑤ 彼はいかにも強欲(きょうよく) そうな男だ。

問七 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 24

- ① 遊興費(ゆうこうひ)は経費に認められない。
- ② 彼は嫡出子(ちやくしゅつし)と推定される。
- ③ 生石灰(きせつかい)に水を加えると発熱して危険である。
- ④ 日本の出生率(しゅっせいりつ)は下がる一方だ。
- ⑤ この紙はあの紙の代替品(だいがえひん)にはならない。

問八 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 25

- ① 神をも畏(あわ)れぬ行爲。
- ② 朝霧を浴びた葉から水が滴(おち)る。
- ③ あれやこれやと思ひ煩(まが)う。
- ④ 彼女の実力を侮(あなど)つてはいけない。
- ⑤ 自分自身を卑(おと)しめる行い。

問九 「怒りっぽい状態である」ことを示す慣用句として正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 26

- ① 小腹を立てる
- ② 頭から湯気を立てる
- ③ 業を煮やす
- ④ 血相を変ええる
- ⑤ 虫の居所が悪い

問十 「虚勢を張っている人」という意味がある慣用句として正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 27

- ① 張り子の虎
- ② 負け犬の遠吠え
- ③ 鬼のかく乱
- ④ 取らぬ狸の皮算用
- ⑤ 水を得た魚

問十一 次のことわざとその意味が正しい組合せはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 28

- ① 待てば海路の日和あり…待ち続けると何事も変化すること
- ② 寄らば大樹の陰…小さい力も多く集まれば大きな力となること
- ③ 破れ鍋に綴じ蓋…誰にでも夫婦として相応の人がいるということ
- ④ 青菜に塩…顔色が良くなること
- ⑤ 虻蜂取らず…強いものも弱いものに負けることもあるということ

問十二 次の四字熟語の使い方として正しいものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 29

- ① 彼の作業は順風満帆といえないほど効率よく進んでいる。
- ② 部屋の割り当てが仲の良い友人と呉越同舟となれば都合がよい。
- ③ 彼の部屋の汚さは森羅万象といえる。
- ④ 一朝一夕待たされて疲れがピークに達した。
- ⑤ 部長の言うことはいつも朝令暮改で困る。

平成 31 年度

< 手話通訳学科 > 国語① 正答・配点

問題番号		正答	配点	問題番号		正答	配点
第一問	1	3	3	第三問	18	5	3
	2	2	3		19	1	3
	3	5	3		20	3	3
	4	3	3		21	2	3
	5	1	3		22	4	3
	6	2	3		23	3	3
	7	1	3		24	2	3
	8	1	5		25	4	3
	9	5	4		26	5	3
	10	4	5		27	1	3
	11	4	4		28	3	3
	12	1	6		29	5	3
第二問	13	5	3				
	14	3	3				
	15	5	4				
	16	4	4				
	17	4	5				